

ふるさと農園

二〇一一年正月の農園
寒々しい農園に咲く花々
「ふるさと農園」は、素
蓋鳴尊神社の西隣にあり
ます。素蓋鳴尊神社は正
月飾りをしています。
しめ縄に飾りがないのは



神社が歴史あるからか？
正月の農園は寒々しい！
でも、寒々しい農園には
寒菊などが咲いています。
この時期は土壌作りの時
期でもあるのです。

E M 菌で発酵させた生ゴ
ミなどを
入れて土
に鋤(す)
き込み春
をまちな
す。

S・O



とけいそう

善峯寺の遊龍の松を
鯉が登るって・・・？

高槻に近くて紅葉の姿
と親しみやすい景色と盛
り沢山な見どころのある
お寺のお薦めは向日市善
峯寺です。

開山は約千年前、比叡
山修行僧源算上人という
方らしい。その後の当山
の諸堂には徳川五代将軍
綱吉の生母桂昌院(お玉
の方)にまつわるものが
多い。その中でも桂昌院
の両親が祈願した薬師堂
はこの名にあやかっ
「玉の輿」に乗るのを願う
参詣者が多いというが、
当世のお若い方にはこの
言葉はお蔵入りではない
だろうか。ちなみに源算
上人は一一七歳の長寿だ
ったと。今流に言えば住
民登録のない時代、本当
に成仏されたのは何時？
と問われるかもしれない
程、深山のお寺であつた
ろう。

特に当山を有名にした
のは西山三山(光明寺・楊
谷寺)の紅葉の美しさ競

う他、天然記念物“遊龍
の松”と本坊にある片岡
鶴太郎の襖絵公開特別展
である。松は樹齢六〇〇
年、五葉松で平成六年以
前は 54m あつたらしい
が松くい虫被害で 15m
も短くなつた現在も日本
一と記されている。

この遊龍の松と急流を
登りきつた鯉が龍になる
という伝説を創造して出
来あがつた片岡鶴太郎の
“遊鯉龍門図”の襖絵で
ある。これは善峯寺本坊
の百畳、二五面にわたつ
て鯉の大群が飛び跳ね、



大座敷を回遊している。
そのタッチ、色彩、構図
は彼独特の非凡な才能を
顕示している。他に左手
で描いた書画が展示され
ている。それは稚拙とも
いえる字体だが全体バラ
ンス良く面白い。あえて
左手を使ったのは、右手
では上手く描こうとする
欲がでるが“無”の心を

会員便り

二〇一一年新春
兔年ゆかりの神社詣り
1月6日

富田から大津へ

ウサギゆかりの神社で
「兔生まれの守り神」と
される大津市圓城寺町の
三尾神社に、二〇一一年
(兔年)一月六日に初詣
をしました。

伊弉諾尊(いざなぎのみ
こと)の赤い帯から生ま
れた神様が、卯(う)の
年、卯の月、卯の日、卯
の刻に卯の方角から現れ
たという言い伝えが由来
たという幕にはうさぎが描
かれその脇には、大きな
ウサギの絵馬と御影石で
彫られた「めおとこ(うさぎ)
が鎮座する。
年末から新年にかけて、
妊婦やおばあちゃん達が

生み出すためだと説明を
受けた。
善峯寺に行かれるには
特別展のある紅葉シーズ
ンにJR向日市駅前始発
の阪急バスに乗る事をお
薦めします。素人にとつ
てカメラポイントは山ほ
どある。 S・U

全国から
詰めかけ
ているそ
うです。

「めおと



健康を願う人たちにな
られ、つやつやに輝いて
いる。
うさぎ」
の石像は、
生まれて
くる我が
子や孫の



四季彩

寒牡丹
奈良 中将姫旧跡 S
石光寺(せっこうじ)



1月8日(土)昨日「小寒」に入って、非常に寒い日でしたが、寒牡丹の咲くお寺として有名な石光寺へ参拝してきました。
石光寺(染寺)縁起によると、天智天皇の時(670年ころ)に、この地に光を放つ三大石があり、掘ると弥勒三尊が現れた。
勅願により堂宇を建立し「石光寺」の名を賜り「役の小角」が開山となり、弥勒如来を本尊としてまつた。 T・N

科：牡丹(ぼたん)科
別名：冬牡丹(ふゆぼたん)
二期咲きの牡丹の変種。
花期：11月より翌年の2月に咲かせる。
春に蕾を摘み取り、夏に葉をつみとり、
花期をおくらせて冬に薫の霜囲いをして
暖かく保護する。
花にとっては迷惑な話です。